

食べ物



家島には食べ物を干すという習慣が残っているようだ。干しているものは魚だけではなく、野菜が多い。干すことによって食べ物がおいしくなり、日持ちがよくなるらしい。島では魚より野菜の方が貴重なのかもしれない。

洗濯物



天気の良い日はたくさんの洗濯物が姿を現わす。フェンスには衣類、原付には布団、塀の上にはスニーカー。干す場所の形状に合わせて洗濯物の種類が決まる。昔は家の前の道に物干しを置いていたそうだ。今では道に車が通るようになって「干し方」も変化してきたらしい。

時計



学校や公園に時計があるように、家島では道路に面した掲示板や商店の正面、民家の玄関先にまで時計が設置されている。鳩時計まである。いつでも船の出港時間を確認できるようにとの配慮なのかもしれない。

伝言



「エディーがいます」「先にどうぞ」「プリクラスイッチ」・・・。手書きの伝言をあちこちで目にする。知っている人に対する親切心で書いているそうだ。僕はこういう類の伝言を見つけると、なぜか家島に迎え入れられている気分になった。